## 3 従業員向け調査の結果(従業員のがん検診の受診状況等に関する調査)

#### (1) 自身に関することについて

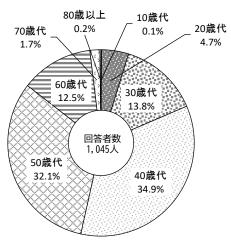
#### <性別>【問1】

回答者の性別は、「女性」が70.6%と最も多く、次いで「男性」が29.4%、「その他」はいなかった。

回答者数=1,060人(無回答を除く)	(	20	40	60	<sup>80</sup> (%)
男性	312	MOMOMOMOMOMOMOMOMO	29.4		
女性	748	\$2575757575757575757575757575	9797979797979797	575757575757575757575	70.6
その他	0				

#### <年齢>【問1】

回答者の年齢は、「40歳代」が34.9%と最も多く、次いで「50歳代」が32.1%、「30歳代」が13.8%であった。



回答者数=1,045人(無回答を除く)	(	)	10	20	30	40 (%)
10歳代	1	0.1				
20歳代	49	4.7				
30歳代	144	ererererererere		13.8		
40歳代	365	NO CONTRACTOR				34.9
50歳代	335	*******	everes.	*****	32	2.1
60歳代	131	.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x.x	(.V.).V.	12.5		
70歳代	18	1.7				
80歳以上	2	0.2				

#### <市町村>【問1】

回答者が居住する市町村は、「高知市」が53.4%と最も多く、次いで「南国市」が6.2%、「香南市」が4.0%であった。

回答者数=999人(無回答を除く)	(	0 10	20	30	40	50	60 (%)
高知市	533	0.000.000.000	98989898989	0000000	eyeyeyeye	999999	53.4
室戸市	11	1.1					
安芸市	15	<b>1</b> .5					
南国市	62	6.2					
土佐市	23	2.3					
須崎市	23	2.3					
宿毛市	26	2.6					
土佐清水市	15	<b>1</b> .5					
四万十市	39	3.9					
香南市	40	4.0					
香美市	37	3.7					
東洋町	2	0.2					
奈半利町	4	0.4					
田野町	0						
安田町	5	0.5					
北川村	2	0.2					
馬路村	2	0.2					
芸西村	4	0.4					
本山町	3	0.3					
大豊町	4	0.4					
土佐町		1.0					
大川村	0						
いの町		3.8					
仁淀川町		0.6					
中土佐町		1.1					
佐川町		1.1					
越知町		0.7					
梼原町	5	0.5					
日高村		0.9					
津野町		0.7					
四万十町		2.2					
大月町	1	0.1					
三原村	4	0.4					
黒潮町		<b>1</b> .6					
県外	2	0.2					

### <今の健康状態>【問1】

回答者の今の健康状態は、「健康である」が45.9%と最も多く、次いで「どちらかといえば健康である」が45.1%、「どちらかといえば健康でない」が5.2%であった。

_回答者数=1,060人(無回答を除く)		0 10	20	30	40	50 (%)
健康である	487	energia karangan			enterioristica (	45.9
どちらかといえば健康である	478			///////////////////////////////////////	enenenenenenen	45.1
どちらかといえば健康でない	55	5.2				
健康でない	25	2.4				
わからない	15	1.4				

#### <問りでがんにかかった方がいるか>【問1】 (複数回答)

回答者の周りでがんにかかった方がいるかは、「父母」が37.0%と最も多く、次いで「祖父母」が30.9%、「他の親族」が29.4%であった。

回答者数=1,057人(無回答を除く)	(	10	20	30	40 (%)
あなた	70	6.6			
配偶者	32	3.0			
父母	391	10			37.0
祖父母	327	enenenenenenenenenen	erererererererer	30.9	
子	2	0.2			
孫	0				
兄弟姉妹	73	6.9			
他の親族	311	57.57.57.57.57.57.57.57.57.57.57.57.57.5	93737373737373737	29.4	
友人	163		15.4		
知人	178	erenenenenenenenenenen	16.8		
同僚	151		14.3		
いない、わからない	194	erererererererererererer	18.4		

#### <仕事の業種>【問1】

回答者の仕事の業種は、「医療、福祉」が25.2%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が13.8%、「製造業」が11.9%であった。

回答者数=1,062人(無回答を除く)	(	0	5	10	15	20	25	<sup>30</sup> (%)
農業、林業	30	V/V/V/	2.8	I	I		I	
漁業	4	0.4						
鉱業、採石業、砂利採取業	4	0.4						
建設業	124	\$14.44.V		RRRRR	11.7			
製造業	126	(i,i,j,i)	97977777	<i>}}},</i>	11.9			
電気・ガス・熱供給・水道業	10	0.9	)					
情報通信業	14	1.	3					
運輸業、郵便業	46	everes.	4.3					
卸売業、小売業	147	\$4,5454	0000000	4545454545	13.8			
金融業・保険業	50	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4.7					
不動産業、物品賃貸業	7	<b>0</b> .7						
学術研究、専門・技術サービス業	24	37373	2.3					
宿泊業、飲食サービス業	32		3.0					
生活関連サービス業、娯楽業	15	<b>33</b> 1.	.4					
教育、学習支援業	45		4.2					
医療、福祉	268						25	.2
複合サービス業	12	<b>1</b> .:	1					
サービス業(他に分類されないもの)	104	5757575	959595959	9.8	3			

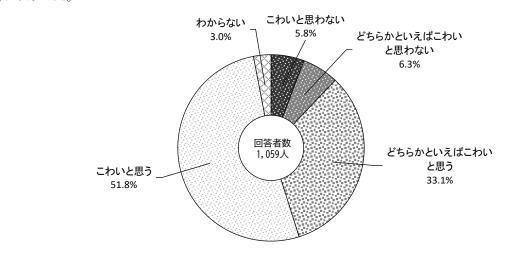
#### <仕事の雇用形態>【問1】

回答者の仕事の雇用形態は、「期間を定めずに雇用されている」が89.3%と最も多く、次いで「1か月以上の期間を定めて雇用されている」が10.7%、「1か月未満の期間を定めて雇用されている」はいなかった。

回答者数=1,061人(無回答を除く)	(	0	20	40	60	80	100 (%)
期間を定めずに雇用されている	948	XXXX					89.3
1か月以上の期間を定めて雇用されて いる	113		10.7				
1か月未満の期間を定めて雇用されて いる	0						

#### <がんについてどのような印象を持っているか>【問2-1】

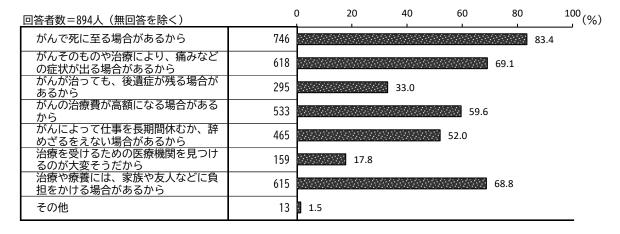
がんについてどのような印象を持っているかは、「こわいと思う」が51.8%と最も多く、次いで「どちらかといえばこわいと思う」が33.1%、「どちらかといえばこわいと思わない」が6.3%であった。



回答者数=1,059人(無回答を除く)	(	0	10	20	30	40	50	60 (%)
こわいと思わない	61	<b>MANA</b> 5	5.8					
どちらかといえばこわいと思わない	67	X2X2X2	6.3					
どちらかといえばこわいと思う	350	VAVAVA	(MMM)	MANANA	MNNN	33.1		
こわいと思う	549	(4)(4)(4)(4)	ANAYAY	0,000,000,000	0,0,0,0,0,0	0/0/0/0/0/0	V.V.V.V.V	51.8
わからない	32	3.0						

#### <がんをこわいと思う理由>【問2-2】(複数回答)

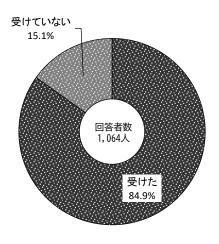
がんについての印象が「どちらかといえばこわいと思う」または「こわいと思う」の場合、こわいと思う理由は、「がんで死に至る場合があるから」が83.4%と最も多く、次いで「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」が69.1%、「治療や療養には、家族や友人などに負担をかける場合があるから」が68.8%であった。



## (3)「がん検診」の受診状況について

## <過去2年間のがん検診の受診状況>【問3】

過去2年間のがん検診の受診状況は、「受けた」が84.9%で、「受けていない」の15.1%より多かった。



回答者数=1,064人(無回答を除く)	(	0 2	0 4	0 60	80	100	(%)
受けた	903	0.000.000	70000000	wayayay	***********	84.9	
受けていない	161	2/2/2/2/2/2	5.1				

### <がん検診を受けた理由>【問4-1】(複数回答)

過去2年間にがん検診を受けた場合、がん検診を受けた理由は、「健康診断や人間ドックの 項目・内容に含まれていたから」が69.1%と最も多く、次いで「自分の健康管理のため」が

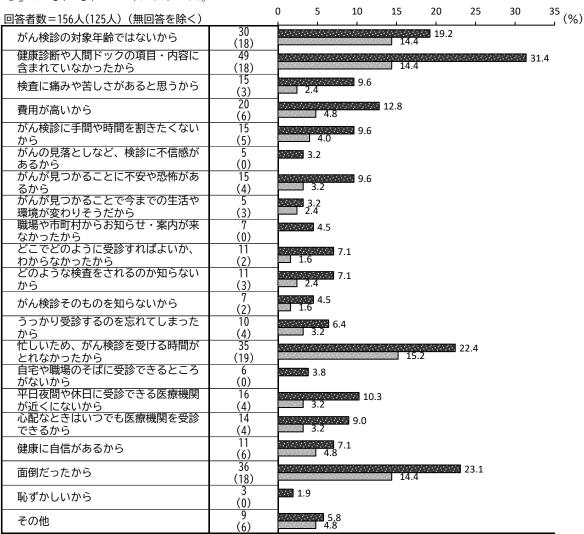
42.2%、「がん検診の対象年齢だったから」が38.8%であった。 また、がん検診を受けた理由のうち最も大きな理由でも、「健康診断や人間ドックの項目・ 内容に含まれていたから」が42.5%と最も多く、次いで「自分の健康管理のため」が22.8%、 「がん検診の対象年齢だったから」が11.8%であった。

回答者数=903人(720人)(無回答を除く)		0	20	40	60	<sup>80</sup> (%)
がん検診の対象年齢だったから	350 (85)		11.8	38.8		
気になる症状があったから	87 (36)	9. 5.0	6			
健康診断や人間ドックの項目・内容に 含まれていたから	624 (306)	0.50.50.50.50.50.5		42.5	69	9.1
職場や市町村からお知らせ・案内が来 たから	151 (22)	3.1	16.7			
家族に受診を勧められたから	32 (8)	3.5 1.1				
友人に受診を勧められたから	12 (1)	1.3 0.1				
検診を勧める情報を見聞きしたから	26 (0)	<b>2</b> .9				
自宅や職場の近くで受診できたから	40 (1)	4.4 0.1				
かかりつけ医で受診できたから	36 (3)	4.0 0.4				
医師の指示や勧めがあったから	39 (19)	4.3 2.6				
勤務時間中に受けられたから	133 (6)	0.8	14.7			
早朝・夜間や休日に受診できたから	2 (0)	0.2				
費用が無料だったから	106 (13)	1.8	11.7			
費用が安かったから	60 (1)	0.1 6.6				
家族ががんにかかったから	78 (22)	3.1				
友人ががんにかかったから	22 (4)	2.4 0.6				
ニュースなどで有名人ががんにかかっ たことを知ったから	11 (1)	1.2 0.1				
自分の健康管理のため	381 (164)		22.8	42.2		
過去に自分ががんにかかったことがあ るから	33 (15)	3.7 2.1				
その他	18 (13)	2.0 1.8				
※括弧()内はそのうち最も大きな理由	の回答数		■受けた理由		大きな理由	

#### <がん検診を受けなかった理由>【問4-2】(複数回答)

過去2年間にがん検診を受けていない場合、がん検診を受けなかった理由は、「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が31.4%と最も多く、次いで「面倒だったから」が23.1%、「忙しいため、がん検診を受ける時間がとれなかったから」が22.4%であった。

また、がん検診を受けなかった理由のうち最も大きな理由は、「忙しいため、がん検診を受ける時間がとれなかったから」が15.2%と最も多く、次いで「がん検診の対象年齢ではないから」と「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」、「面倒だったから」がそれぞれ14.4%であった。

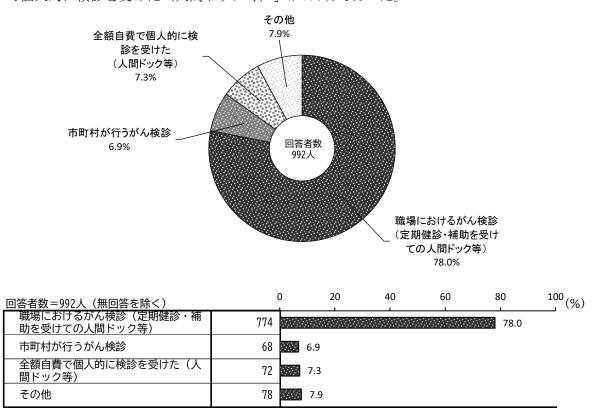


■受けなかった理由

■最も大きな理由

#### <今まで、がん検診をどのような機会に受けたか>【問5】

今まで、がん検診をどのような機会に受けたかは、「職場におけるがん検診(定期健診・補助を受けての人間ドック等)」が78.0%と最も多く、次いで「その他」が7.9%、「全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)」が7.3%であった。

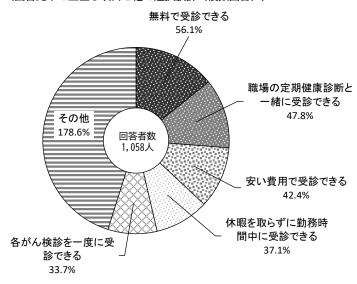


#### <どのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思うか>【問6】(複数回答)

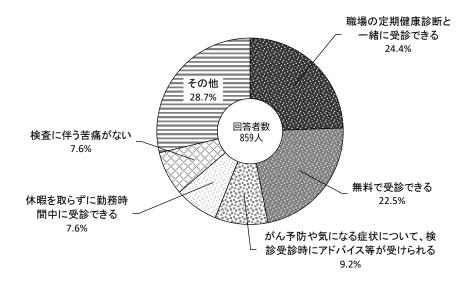
どのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思うかは、「無料で受診できる」が56.1%と最も多く、次いで「職場の定期健康診断と一緒に受診できる」が47.8%、「安い費用で受診できる」が42.4%であった。

また、そのうち最も大きなものは、「職場の定期健康診断と一緒に受診できる」が24.4%と最も多く、次いで「無料で受診できる」が22.5%、「がん予防や気になる症状について、検診受診時にアドバイス等が受けられる」が9.2%であった。

#### 〈回答比率の上位5項目と他の選択肢計(複数回答)〉



#### 〈回答比率の上位5項目と他の選択肢計(最も大きなもの)〉



回答者数=1,058人(859人)(無回答を除く	)	0	10	20	30	40	50	60 (%)
がん予防や気になる症状について、検 診受診時にアドバイス等が受けられる	252 (79)	W.W.W.	1 9 2	20200000	23.8		<b>'</b>	
休暇を取らずに勤務時間中に受診でき	393				000000	37.1		
5	(65) 180							
自宅の近くで受診できる	(10)							
職場もしくは職場の近くで受診できる	217 (23)	2.	.7	20.5	i			
自宅や職場のある市町村以外の自治体 で受診できる	61 (4)	0.5	5.8					
早朝・夜間や休日に受けられる	105 (19)	2.	9.9 2					
電話・インターネット・はがき等で簡 単にがん検診の予約ができる	161 (12)	1.4	V5V5V5V5V6	15.2				
かかりつけ医で受診できる	80 (16)	1.9	<b>7</b> .6					
各がん検診を一度に受診できる	357 (61)	200000	7.1		505555555 <u>(</u>	33.7		
無料で受診できる	594 (193)	2000	XXXXXXXXX	2	2.5	(87) (87) (87)		56.1
安い費用で受診できる	449 (50)		5.8	enenenene T	nenenenen	42	2.4	
短い時間で受診できる	254 (21)	2.	4	707070707	24.0			
同性の医師や技師を希望できる	110 (12)	1.4	10.4					
予約不要で受診できる	137 (9)	1.0	1	2.9				
検診受診中に託児サービスを利用でき る	8 (1)	0.8 0.1						
検査に伴う苦痛がない	309 (65)	******	7.6		29.2			
職場の定期健康診断と一緒に受診できる	506 (210)				24.4	erenenenen.	47.8	
どんな条件でもがん検診を受診しよう と思わない	9 (4)	0.9 0.5						
その他	7 (5)	0.7 0.6						
※括弧()内はそのうち最も大きな理由	の回答数		■受けた	いと思う「	内容	■最も大	きな内容	<del></del>

## <がん検診を受けた理由に対するどのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思うか>【問4-1】(複数回答)×【問6】(複数回答)

がん検診を受けた理由が「勤務時間中に受けられたから」では、がん検診を受けたいと思うのは「休暇を取らずに勤務時間中に受診できる」が74.0%と最も多く、それ以外の理由では、「無料で受診できる」が56.3%から63.2%と最も多かった。

受けたいと思うこと (上位5項目) 【問6】 受けた理由 (上位5項目) 【問4-1】	(無回答を除く)	無料で受診できる	一緒に受診できる職場の定期健康診断と	安い費用で受診できる	間中に受診できる休暇を取らずに勤務時	診できる	その他
回答者数(無回答を除く)	1,058	594	506	449	393	357	1,890
比率	100.0	56. 1	47.8	42.4	37. 1	33.7	178.6
健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから	623	56.3	54. 3	44.8	40. 4	37.7	176.7
自分の健康管理のため	378	59.3	58. 7	54.8	38. 4	42.3	204.8
がん検診の対象年齢だったから	345	63. 2	56.8	44.9	43.5	36.8	197.4
職場や市町村からお知らせ・案内が来たから	149	62. 4	53. 7	50.3	40.3	40.9	215.4
勤務時間中に受けられたから	131	71.0	67. 2	42.7	74. 0	46.6	215.3
その他	597	894. 9	863.6	901.8	553.0	642.7	3817.6

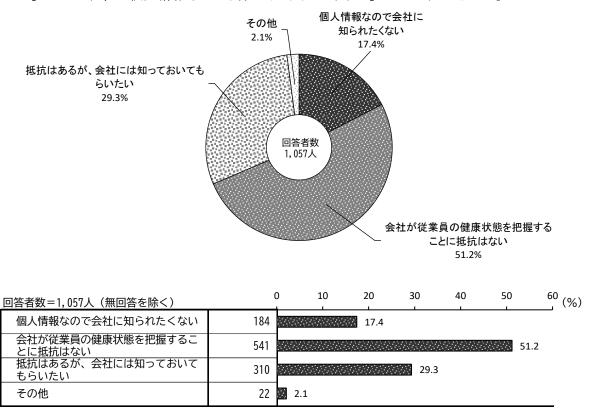
## <がん検診を受けなかった理由に対するどのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思うか>【問4-2】(複数回答) $\times$ 【問6】(複数回答)

がん検診を受けなかった理由がいずれのときも、がん検診を受けたいと思うのは「無料で受診できる」が50.0%から90.0%と最も多かった。

受けたいと思うこと (上位5項目) 【問6】 受けなかった理由 (上位5項目) 【問4-2】	(無回答を除く)	無嵙で段診できる	一緒に受診できる職場の定期健康診断と	安い費用で受診できる	間中に受診できる休暇を取らずに勤務時	診できる	その他
回答者数(無回答を除く)	1,058	594	506	449	393	357	1,890
比率	100.0	56. 1	47.8	42.4	37. 1	33.7	178.6
健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	49	55. 1	44. 9	32.7	44. 9	34.7	185.7
面倒だったから	36	50.0	44. 4	30.6	41. 7	30.6	197.2
忙しいため、がん検診を受ける時間がとれ なかったから	35	60.0	31.4	25. 7	40.0	31.4	225.7
がん検診の対象年齢ではないから	30	70.0	36. 7	53.3	40.0	33.3	176.7
費用が高いから	20	90.0	35.0	55.0	40.0	35.0	150.0
その他	160	909.4	532.0	468.2	574.0	501.8	3923.8

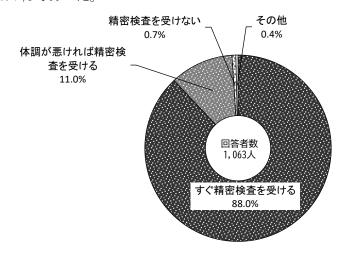
#### <会社の担当者に結果を把握されることについて>【問7】

会社の担当者に結果を把握されることについては、「会社が従業員の健康状態を把握することに抵抗はない」が51.2%と最も多く、次いで「抵抗はあるが、会社には知っておいてもらいたい」が29.3%、「個人情報なので会社に知られたくない」が17.4%であった。



#### <精密検査の対象となった場合、どう行動すると思うか>【問8】

精密検査の対象となった場合、どう行動すると思うかは、「すぐ精密検査を受ける」が88.0%と最も多く、次いで「体調が悪ければ精密検査を受ける」が11.0%、「精密検査を受けない」が0.7%であった。

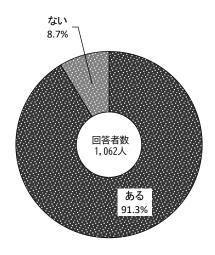


回答者数=1,063人(無回答を除く)	(	)	20	40	60	80	<sup>100</sup> (%)
すぐ精密検査を受ける	935	WWW.	ererererer		\$666000000		88.0
体調が悪ければ精密検査を受ける	117	$M_{\rm A}M_{\rm A}M_{\rm A}$	11.0				
精密検査を受けない	7	0.7					
その他	4	0.4					

## (4)がん検診受診情報の入手経緯について

## <がん検診の受診を勧める情報を見聞きしたことがあるか>【問9-1】

がん検診の受診を勧める情報を見聞きしたことがあるかは、「ある」が91.3%で、「ない」の8.7%より多かった。

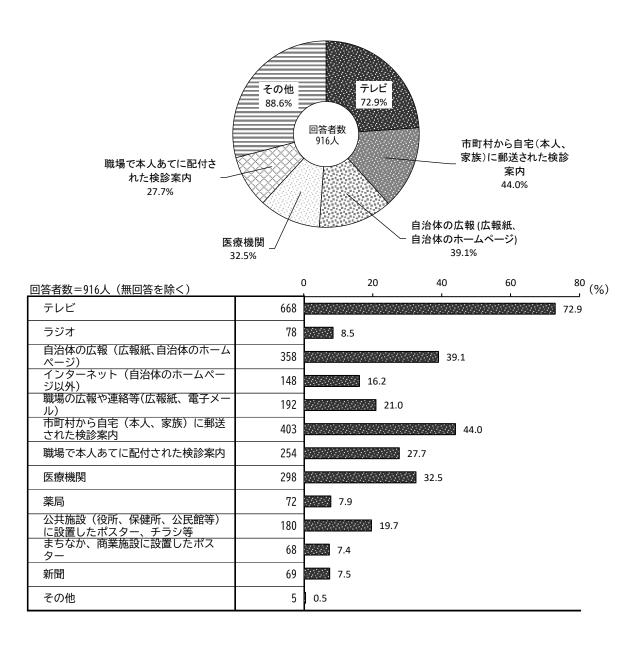


回答者数=1,062人(無回答を除く)	(	) 2	0 4	0 60	) 80	100(%)
ある	970	elektrikerinin	enenenenenene	REFERENCE	MANAMAKAN MANAMA	91.3
ない	92	8.7				

#### <がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしたか>【問9-2】(複数回答)

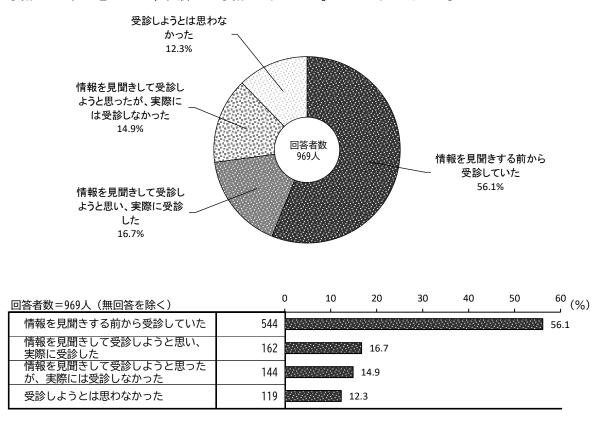
がん検診の受診を勧める情報を見聞きしたことがある場合、どこで見聞きしたかは、「テレビ」が72.9%と最も多く、次いで「市町村から自宅(本人、家族)に郵送された検診案内」が44.0%、「自治体の広報(広報紙、自治体のホームページ)」が39.1%であった。

#### 〈回答比率が大きい順に5つとその他の選択肢合計比率(複数回答)〉



## <がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、受診しようと思ったか。または受診したか> 【問9-3】

がん検診の受診を勧める情報を見聞きしたことがある場合、見聞きして受診しようと思ったか。または受診したかは、「情報を見聞きする前から受診していた」が56.1%と最も多く、次いで「情報を見聞きして受診しようと思い、実際に受診した」が16.7%、「情報を見聞きして受診しようと思ったが、実際には受診しなかった」が14.9%であった。



## <がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしたかに対するがん検診の受診を勧める情報を見聞きして、受診しようと思ったか。または受診したか> 【問9-2】(複数回答)×【問9-3】

「情報を見聞きして受診しようと思い、実際に受診した」とき、見聞きしたのが「職場で本人あてに配付された検診案内」が22.9%と最も多く、次いで「市町村から自宅(本人、家族)に郵送された検診案内」が22.3%、「職場の広報や連絡等(広報紙、電子メール)」が21.5%であった。

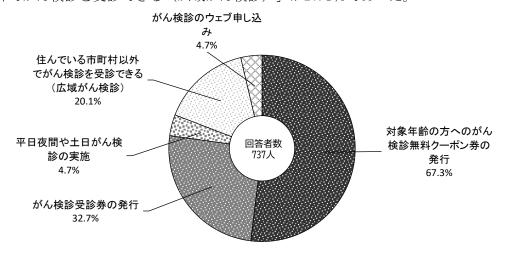
一方、「情報を見聞きして受診しようと思ったが、実際には受診しなかった」ときは、「薬局」が22.2%と最も多く、次いで「ラジオ」が21.8%、「まちなか、商業施設に設置したポスター」が17.6%であった。

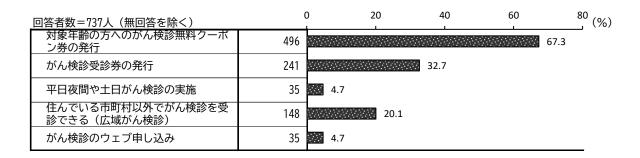
			受診し	ようと思ったが	 か。または受診	したか
回答(無	F者数=915人 転回答を除く)		から受診していた情報を見聞きする前	際に受診した診しようと思い、実情報を見聞きして受	なかったが、実際には受診しようと思ったりはうと思った	なかった 受診しようとは思わ
	凡例	回答数				
	テレビ	668		<mark>57.8</mark>	14.7	14.8 12.7
	ラジオ	78		<mark>57.7</mark>	10.3	21.8 10.3
	自治体の広報(広報紙、自治体のホーム ページ)	358		<mark>57.5</mark>	16.2	15.6 10.6
	インターネット (自治体のホームページ 以外)	148	.49	<mark>.3</mark>	17.6	.9 18.2
ど	職場の広報や連絡等(広報紙、電子メール)	191		59.7	21.5	11.5 7.3
どこで見	市町村から自宅(本人、家族)に郵送された検診案内	403	5	3.8	22.3	15.1 8.7
聞き	職場で本人あてに配付された検診案内	253		62.1	22.	9.9 5.1
さした	医療機関	298		<mark>57.4</mark>	18.1	13.8 10.7
か	薬局	72		55.6	11.1	22.2 11.1
	公共施設(役所、保健所、公民館等)に 設置したポスター、チラシ等	179		55.9	14.0	16.2 14.0
	まちなか、商業施設に設置したポスター	68	5	5 <mark>4.4</mark>	14.7	17.6 13.2
	新聞	69		<mark>59.4</mark>	18.8	10.1 11.6
	その他	5		<mark>60.0</mark>	20.0	20.0

グラフ単位(%)

#### <居住する市町村のがん対策の取組の認知度>【問10】(複数回答)

居住する市町村のがん対策の取組の認知度は、「対象年齢の方へのがん検診無料クーポン券の発行」が67.3%と最も多く、次いで「がん検診受診券の発行」が32.7%、「住んでいる市町村以外でがん検診を受診できる(広域がん検診)」が20.1%であった。





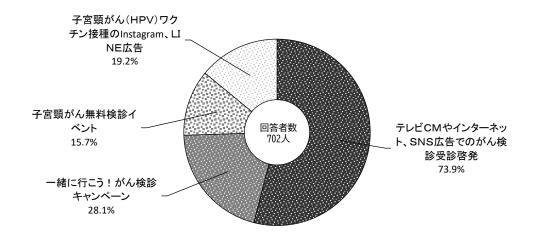
# <がん検診を受けなかった理由に対する居住する市町村のがん対策の取組の認知度>【問4-2】(複数回答)×【問10】(複数回答)

いずれのがん検診を受けなかった理由でも、市町村のがん対策の取組のうち「対象年齢の方へのがん検診無料クーポン券の発行」を知っていた割合が多かった。

市町村のがん対策 【問10】 受けなかった理由 【問4-2】	(無回答を除く)	発行検診無料クーポン券の対象年齢の方へのがん	がん検診受診券の発行	診の実施平日夜間や土日がん検	る (広域がん検診)でがん検診を受診でき住んでいる市町村以外	込みがん検診のウェブ申し
回答者数(無回答を除く)	737	496	241	35	148	35
比率	100.0	67.3	32. 7	4. 7	20.1	4.7
がん検診の対象年齢ではないから	15	53.3	13.3	-	20.0	20.0
健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	27	59.3	22. 2	3. 7	7.4	18.5
検査に痛みや苦しさがあると思うから	5	80.0	-	-	20.0	-
費用が高いから	11	63.6	-	-	36.4	-
がん検診に手間や時間を割きたくないから	11	36.4	27.3	-	36.4	9.1
がんの見落としなど、検診に不信感がある から	3	33.3	33. 3	-	33.3	-
がんが見つかることに不安や恐怖があるか ら	10	60.0	20.0	-	20.0	-
がんが見つかることで今までの生活や環境 が変わりそうだから	3	33.3	33. 3	33.3	33.3	-
職場や市町村からお知らせ・案内が来な かったから	3	33.3	-	-	33.3	33. 3
どこでどのように受診すればよいか、わか らなかったから	4	50.0	-	-	50.0	-
どのような検査をされるのか知らないから	7	42.9	-	14.3	14.3	28.6
がん検診そのものを知らないから	4	25.0	-	25.0	25.0	25. 0
うっかり受診するのを忘れてしまったから	8	37.5	50.0	25.0	50.0	-
忙しいため、がん検診を受ける時間がとれ なかったから	27	55.6	22. 2	7.4	22.2	18.5
自宅や職場のそばに受診できるところがな いから	3	66.7	66. 7	33.3	-	-
平日夜間や休日に受診できる医療機関が近 くにないから	8	75.0	25.0	12.5	25.0	25.0
心配なときはいつでも医療機関を受診でき るから	9	66.7	44. 4	22. 2	-	11.1
健康に自信があるから	6	83.3	16. 7	33.3	-	-
面倒だったから	19	57.9	31.6	5.3	31.6	5.3
恥ずかしいから	1	100.0	_	-	-	-
その他	3	100.0	-	_	_	-

#### <県のがん対策の取組の認知度>【問11】(複数回答)

県のがん対策の取組の認知度は、「テレビCMやインターネット、SNS広告でのがん検診受診啓発」が73.9%と最も多く、次いで「一緒に行こう!がん検診キャンペーン」が28.1%、「子宮頸がん(HPV)ワクチン接種のInstagram、LINE広告」が19.2%であった。



回答者数=702人(無回答を除く)	0	20	40	60	<sup>80</sup> (%)
テレビCMやインターネット、SNS 広告でのがん検診受診啓発	519				73.9
一緒に行こう!がん検診キャンペーン	197		28.1		
子宮頸がん無料検診イベント	110	15.7			
子宮頸がん(HPV)ワクチン接種の Instagram、LINE広告	135	19.2			

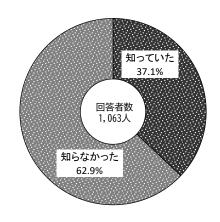
# <がん検診を受けなかった理由に対する県のがん対策の取組の認知度>【問4-2】(複数回答)×【問11】(複数回答)

がん検診を受けなかった理由のうち「がん検診そのものを知らないから」以外で、県のがん対策の取組のうち「テレビCMやインターネット、SNS広告でのがん検診受診啓発」を知っていた割合が多かった。

県のがん対策 【問11】 受けなかった理由 【問4-2】	(無回答を除く)回答者数	のがん検診受診啓発ネット、SNS広告でテレビCMやインター	診キャンペーン 一緒に行こう!がん検	ベント子宮頸がん無料検診イ	LINE広告 Instagram、 ワクチン接種の 子宮頸がん(HPV)
回答者数(無回答を除く)	702	519	197	110	135
比率	100.0	73. 9	28.1	15.7	19.2
がん検診の対象年齢ではないから	20	85. 0	20.0	10.0	15.0
健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	33	75. 8	27.3	15. 2	18. 2
検査に痛みや苦しさがあると思うから	6	100.0	16.7	16.7	16.7
費用が高いから	12	75. 0	16.7	33.3	16.7
がん検診に手間や時間を割きたくないから	9	66. 7	11.1	33.3	-
がんの見落としなど、検診に不信感がある から	4	75. 0	25.0	25.0	-
がんが見つかることに不安や恐怖があるか ら	10	60.0	30.0	40.0	30.0
がんが見つかることで今までの生活や環境 が変わりそうだから	4	50.0	50.0	25. 0	25.0
職場や市町村からお知らせ・案内が来な かったから	5	60.0	40.0	40.0	20.0
どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから	6	33. 3	-	50.0	33.3
どのような検査をされるのか知らないから	7	71. 4	-	28.6	14.3
がん検診そのものを知らないから	3	-	-	100.0	-
うっかり受診するのを忘れてしまったから	6	83. 3	33.3	33. 3	33.3
忙しいため、がん検診を受ける時間がとれ なかったから	23	69.6	17.4	26. 1	17.4
自宅や職場のそばに受診できるところがな いから	3	66. 7	33.3	-	-
平日夜間や休日に受診できる医療機関が近 くにないから	10	50.0	20.0	30.0	30.0
心配なときはいつでも医療機関を受診でき るから	8	75. 0	37.5	62.5	37.5
健康に自信があるから	5	80.0	40.0	20.0	20.0
面倒だったから	19	63. 2	26.3	36.8	21.1
恥ずかしいから	2	100.0	-	_	50.0
その他	3	66.7	33.3	33.3	33.3

#### <「治療と仕事の両立支援」の取組の認知度>【問12】

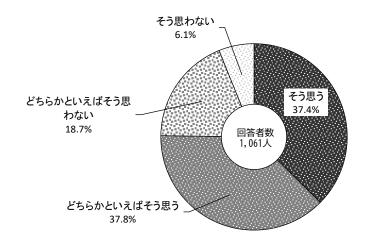
「治療と仕事の両立支援」の取組の認知度は、「知らなかった」が62.9%で、「知っていた」の37.1%より多かった。



_	回答者数=1,063人(無回答を除く)	(	20	40	60	80 (%	)
	知っていた	394	vararararararararar	37.1		_	
	知らなかった	669	,40,40,40,40,40,40,40,40,40,40	3,43,43,43,43,43,43,43,43,4	3/43/43/43/43/43 62	9	

### <今の職場は、がんの治療や検査をしながら働き続けられる環境だと思うか>【問13】

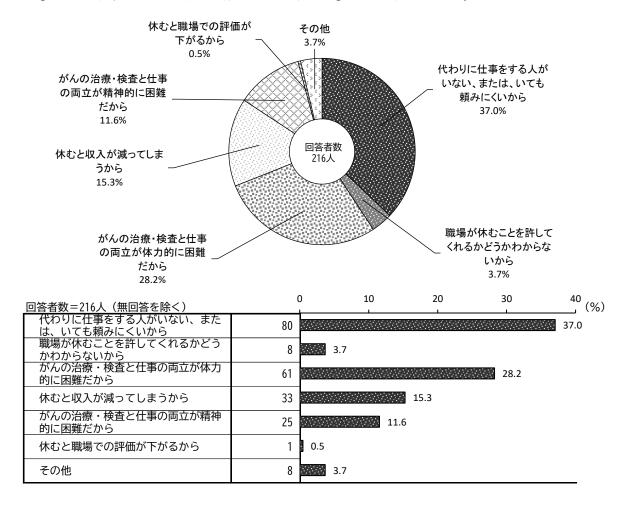
今の職場は、がんの治療や検査をしながら働き続けられる環境だと思うかは、「どちらかといえばそう思う」が37.8%と最も多く、次いで「そう思う」が37.4%、「どちらかといえばそう思わない」が18.7%であった。



回答者数=1,061人(無回答を除く)	(	0 10	20	30	40 (%)
そう思う	397				37.4
どちらかといえばそう思う	401				37.8
どちらかといえばそう思わない	198		18.7		
そう思わない	65	6.1			

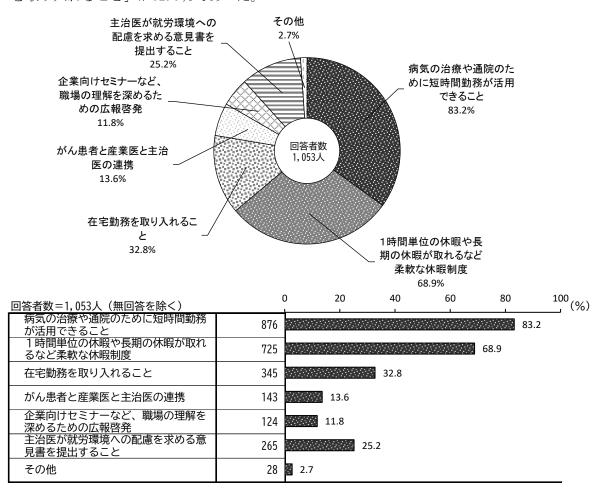
#### <がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由>【問14】

今の職場は、がんの治療や検査をしながら働き続けられる環境だと「どちらかといえばそう思わない」または「そう思わない」の場合、がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由は、「代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから」が37.0%と最も多く、次いで「がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから」が28.2%、「休むと収入が減ってしまうから」が15.3%であった。



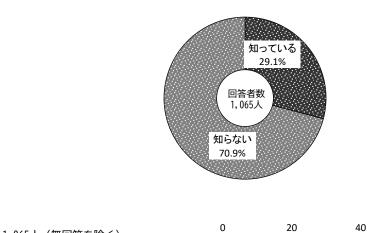
#### <働く意欲のあるがん患者が働き続けられるようにするためには、どのような取組が必要 だと思うか>【問15】(複数回答)

働く意欲のあるがん患者が働き続けられるようにするためには、どのような取組が必要だと思うかは、「病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること」が83.2%と最も多く、次いで「1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度」が68.9%、「在宅勤務を取り入れること」が32.8%であった。



#### <「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」の認知度>【問16】

「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」の認知度は、「知らない」が70.9%で、「知っている」の29.1%より多かった。



回答者数=1,065人(無回答を除く)	(	0 20	40	60	80 (%)
知っている	310	2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2/	29.1		
知らない	755				70.9

<周りでがんにかかった方に対する「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」 の認知度>

#### 【問1】(複数回答)×【問16】

周りでがんにかかった方がいずれの方でも、「がん相談支援センター」や「がん相談センターこうち」を「知らない」割合が半数以上であった。

			「がん相談支援センター」や「が	ん相談センターこうち」の認知度
			知 っ て い る	知 らな い
回答	「者数=1,057人 町客を除く)			
	凡例	回答数		
	あなた	70	<mark>45.7</mark>	54.3
	配偶者	32	40.6	<mark>59.4</mark>
	父母	391	30.7	<mark>69.3</mark>
周り	祖父母	327	<mark>29.4</mark>	70.6
っでが	子	2	<mark>50.0</mark>	<mark>50.0</mark>
んに	孫	0		
にかか	兄弟姉妹	73	30.1	69.9
っ	他の親族	311	30.5	<mark>69.5</mark>
た 方	友人	163	<mark>35.0</mark>	65.0
	知人	178	32.0	68.0
	同僚	151	37.7	<mark>62.3</mark>
	いない、わからない	194	28.9	71.1

グラフ単位(%)